

HU-ACE NEWS LETTER

Advanced Core for Energetics, Hiroshima University

Vol. 39
2020.3

研究拠点の動き

- | | |
|-------------|-------------------------------------|
| 2020年 3月 2日 | 第83回広島大学バイオマスイブニングセミナーを共催しました。 |
| 2020年 3月13日 | 拠点自立化シンポジウムを開催しました。 |
| 2020年 3月16日 | 第22回バイオマスプロジェクト研究センターシンポジウムを共催しました。 |
| 2020年 3月23日 | 第43回拠点運営会議を開催しました。 |

拠点の自立化記念シンポジウムを開催しました

3月13日に、広島市の広島ガーデンパレスでカーボンリサイクル時代へのエネルギー戦略 第17回広島大学エネルギー超高度利用研究拠点自立化記念シンポジウムを開催しました。広島大学の楯真一理事・副学長と西田恵哉拠点代表の挨拶の後、科学技術振興機構の山田興一研究顧問から基調講演をいただき、これに続けて7件の講演が行われました。拠点として検討を進めている広島シナリオも紹介させていただき、二酸化炭素の排出削減、回收利用に関する各種の技術の紹介もいただきました。当日は、新型コロナウイルスの影響で参加者も限定的でしたが、最新ならびに最先端の技術紹介と活発なディスカッションで有意義なシンポジウムとなりました。ご協力をいただいた皆様に感謝を申し上げます。



[編集・発行]
広島大学 エネルギー超高度利用研究拠点

研究相談、共同研究など大歓迎です！

〒739-8511 広島県東広島市鏡山1-3-2 広島大学学術研究企画室内
e-mail: hu-ace-info@ml.hiroshima-u.ac.jp, tel:082-424-4451
拠点ホームページ: <http://home.hiroshima-u.ac.jp/hu-ace>

研究トピック紹介

No. 16

Autono-MaaSプロジェクト
～自動運転でスマートなまちづくり～

藤原章正

広島大学大学院国際協力研究科 教授

研究分野: 交通計画、都市工学、土木計画学

研究キーワード: 自動運転バス、MaaS、ライドシェア、スマートシティ、買物代行



研究概要

Autono-MaaSとは何だ？

「Autonomous」と「MaaS」を掛け合わせた造語です。いま私たちの身の回りで**モビリティ革命**が起きています。例えば、ICT技術(情報通信技術)を利用し、車両の位置をリアルタイムで追跡し、AI(人工知能)で最適に配車する**ライドシェア**が世界の都市で利用できるようになっています。ライドシェア・サービスを提供するクルマが1台増えれば、新規に購入されるクルマが32台減るという試算があり、交通混雑や地球温暖化の緩和策として期待されています。**MaaS(Mobility as a Service)**は、ライドシェアに限らず、バン、バイク、自転車、e-scooterなど多様なモビリティを一つのサービスとして捉えてシームレスに繋ぐ具えです。このサービスを広島大学東広島キャンパスと下見学生街周辺に導入することで、移動中に授業の予習ができたり、TOEICの勉強ができたり、タイムセールの買物品のお知らせを得たり、など、家庭、仕事、学業の「用事」と「用事」の間にある時間と空間をより有効に活用したりできる**スマートシティ構想が実現**することが期待されます。

広島大学キャンパスに自動運転バスが走ります！

広島大学と東広島市は2020年度から3年間をかけて、共同でAutono-MaaSプロジェクトを実施します。そして2023年度以降には、制度設計の整備が見込まれる自動運転バスの社会実装を目指します。これによって、長期的にいくつかの効果が期待されています。

- ・移動時間が無駄ではなくなります。
- ・移動の目的や条件に応じて、交通手段を使い分けることができます。
- ・日本人から留学生、若者からお年寄りまで、誰にとってもキャンパス近隣施設へのアクセスが便利になります。
- ・学生と地域住民により引き起こる交通事故や渋滞のリスクが緩和されます。
- ・下見学生街周辺が魅力的なスマートシティになり、MaaS指向型のまちづくりに変わります。

お客様



サービス


 実証①
送迎
自動運転

 実証②
EC連携・買物代行
オンデマンド


車両/エリア



広島大学内



ゆめタウン学園店・東広島店周辺

運行/整備



広島トヨペット



中国ジェイアルバス

